

ハイブリッド開催（Zoom）

産総研技術セミナー in おおいた 2025 ～ 微生物からAI・スマート農業まで一進化する「バイオものづくり」～

概要

化石資源中心の社会から、バイオマスやバイオ技術を活用した循環型社会「バイオエコノミー」への移行が世界的に注目されています。「バイオものづくり」はその中心となる技術であり、産業・エネルギー・医療・環境など多分野で活用が期待されています。

この度、国立研究開発法人産業技術総合研究所（産総研）・機能化学研究部門・研究者4名をお招きし、「バイオものづくり」に関する研究開発事例を紹介します。

産総研や産業科学技術センターによる食品や農業に関する研究開発事例も紹介します。

大分県産業科学技術センターは、国立研究開発法人産業技術総合研究所（産総研）をはじめ大学・高専や他県公設試など様々な機関と連携し、研究開発や技術支援で県内企業をサポートしています。

日時

令和7年11月7日（金）13：30～16：45

受講料

無料

講演題目・講師

※発表概要はHPをご覧ください <https://www.oita-ri.jp/20519/>



講演題目	講師
【産総研 バイオものづくり】「事業共創バイオものづくり」を推進する微生物・酵素の開発	機能化学研究部門 バイオ変換研究グループ 研究グループ長 藤井 達也 氏
【産総研 バイオものづくり】今、注目を集めるタンパク質のAI・計算化学技術の活用方法について	機能化学研究部門 バイオ変換研究グループ 主任研究員 渡邊 真宏 氏
【産総研 バイオものづくり】Only Oneを生かす共同研究～バイオ高分子材料の事例～	機能化学研究部門 バイオケミカル研究グループ 主任研究員 牛丸 和乗 氏
【産総研 研究開発事例】カプセル化による食品の高付加価値化	機能化学研究部門 高分子化学研究グループ 研究グループ長 武仲 能子 氏
【産科技セ 研究開発事例①】ロゼスパークリング清酒の開発	産業科学技術センター 食品産業担当 主幹研究員 後藤 優治
【産科技セ 研究開発事例②】豊の国 大分をスマート農業で楽しく儲かる農業県へ	産業科学技術センター 電子・情報担当 主幹研究員 竹中 智哉

会場

大分県産業科学技術センター 多目的ホール
（大分市高江西 1-4361-10）

お申込み・お問合せはこちら

申込方法

URL、または二次元コードからアクセスの上、お申込みください

<https://ttzk.graffer.jp/pref-oita/smart-apply/apply-procedure-alias/AIST2025/>

申込締切

令和7年10月31日（金）

お問合せ

大分県産業科学技術センター 工業化学担当 柳、安部、上野
TEL：097-596-7100、E-mail：i-chem@oita-ri.jp



※当日は、セミナーの様子を写真撮影して広報等に使用することがあります。

※お申込みいただいた内容は、本セミナーの運営管理に利用し、他の目的で利用することはありません。

